

令和5年度 全国学力・学習状況調査 鶴ヶ島市 結果概要 中学校

5 教科に関する調査 中学校・英語

平均正答数
出題数に対する正答数の平均値

平均正答率
問題数を100%としたときの正答数の割合

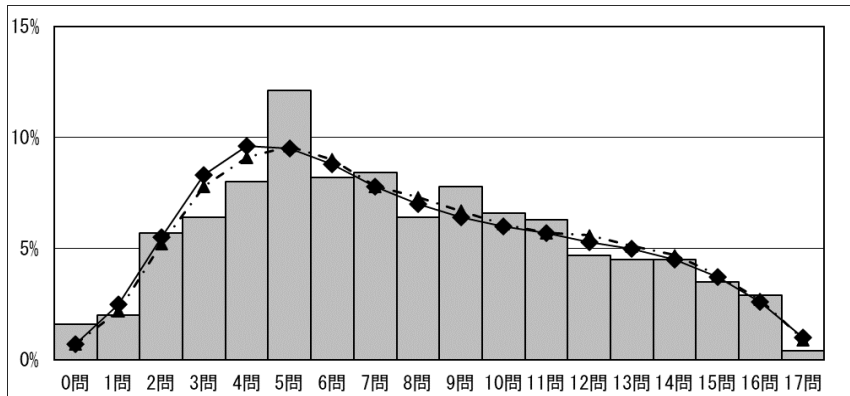
(1) 全体

	平均正答数 (問/出題数)	平均正答率(%)
鶴ヶ島市	7.7/17	46.0
埼玉県(公立)	7.9/17	46.0
全国(公立)	7.7/17	45.6



(2) 正答数分布

※棒グラフが本市、-▲-が埼玉県、-◆-が全国の分布 横軸:正答数 縦軸:生徒の割合



(3) 学習指導要領の領域等 平均正答率 (単位%)

領域等	鶴ヶ島市	埼玉県(公立)	全国(公立)
聞くこと	58.6	59.6	58.4
読むこと	49.5	51.4	51.2
話すこと「やり取り」	13.9	/	14.5
話すこと「発表」	5.3		4.2
書くこと	25.0	24.1	23.4

(4) 中学校数学の状況

【総括】 中学校3年生の英語において、平均正答率は全国と比べて同程度であった。

○正答率が全国に比べて高かった問題

- ・情報を正確に聞き取る問題(聞くこと)
- ・情報を正確に読み取る問題(読むこと)
- ・社会的な話題に関して読んだことについて、考えとその理由を書く問題(書くこと)
- ・疑問詞を用いた一般動詞の2人称単数過去形の疑問文を正確に書く問題(書くこと)
- ・日常的な話題に関して聞いたことについて、考えとその理由を話す問題(話すこと[やり取り])

●正答率が全国に比べて低かった問題

- ・文と文との関係を正確に読み取る問題(読むこと)
- ・日常的な話題について、短い文章の要点を捉える問題(読むこと)
- ・「相手の行動を促す」という言語の働きを理解し、依頼する表現を正確に書く問題(書くこと)
- ・疑問文の特徴を理解するとともに、その知識をやり取りの場面において活用する問題(話すこと[やり取り])